

1. 海上保安庁音楽隊サマーコンサート



平成26年7月9日、日比谷公園小音楽堂において、海上保安庁音楽隊サマーコンサートを開催しました。当日は、朝から小雨状態で開催を心配しましたが、雨の中、早くから多くのお客様が来場され、お待ちいただいたことから、フルステージで決行することとし、音楽隊員一同感謝の気持ちをこめ、演奏しました。

2. 航空機の不時着を想定したサバイバル訓練



平成26年7月8日、第九管区海上保安本部新潟航空基地は、基地職員全員を対象に、航空機が海上に不時着した際の漂流の過酷さを経験させ、保命の心構え、延命方法及び救命資機材の適切な使用方法を習得することを目的としたサバイバル訓練を実施しました。訓練は、航空機が不時着水した際に職員の生還率を高めるだけでなく、海上漂流を体験することにより、漂流者の捜索や救助能力の向上を目指すものであり、当初の目的を達成して訓練を終えました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3

03-3591-6361(代表)

～自己救命策 3つの基本～

海に落ちても沈まない
ライフジャケット
の着用

1



水中でも大丈夫(防水パックの使用)
携帯電話の携行

2



海のもじりも……
118番の活用

3



3. 海上保安官の血を受け継ぐ関取 「希善龍」関を激励!!



平成26年6月20日、第六管区海上保安本部玉野海上保安部所属巡視艇「せとかぜ」亀井澄夫船長の長男で関取の「希善龍」関が大相撲五月場所において5勝2敗の成績をあげ、東幕下四枚目から十両への復帰したことを受け、「希善龍関海保応援団」による激励会が盛大に開催された。同応援団は、地味にかつ愚直に自らの足腰を鍛え、対決する相手に正面から立ち向かっていく「相撲道」と「海上保安道」との共通点を感じ、昨年6月に結成。「希善龍」関の活躍は、いつも海上保安官に元気を与えてくれています。

4. 自己救命策啓発カードで マリンレジャーでの安全を呼びかけ



からのお願い!
救命胴衣を着用してね
携帯電話を持ってね
海のもしものは118番だよ

青森海上保安部017-734-2421
協力：海上保安協会青森支部

自己救命策啓発カード

平成26年7月15日、第二管区海上保安本部青森海上保安部は、「フィッシングショーin 青森2014」に会場した子ども達89名に顔写真付の自己救命策3つの基本（ライフジャケットの着用、連絡手段の確保、海のもしものは118番）を呼びかける自己救命策啓発カードを配布しました。海での安全のため子ども達のご家族に子どもの顔写真と共に自己救命策3つの基本を常に持ち歩いてもらいたいと願っています。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>
海上保安庁 〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3
03-3591-6361(代表)

